

# スペクトルサーベイメータ TS215

ガンマ線用エネルギー補償型1.5インチLaBr<sub>3</sub>(Ce)シンチレータ搭載

自社開発  
国産

放射線検出器に大口径1.5インチのLaBr<sub>3</sub>(Ce)シンチレータを搭載したエネルギー補償型ガンマ線スペクトルサーベイメータです。広い範囲での線量率の計測が求められる環境でご使用可能です。LCDカラーディスプレイに時定数の異なるチャートを表示するので、線量率の時間変化及びエネルギースペクトルがリアルタイムでご確認頂けます。オプションのRS232Cアドオンによりパソコンでのデータ取得が可能です。

- 線量率範囲 0.001 $\mu$ Sv/h $\sim$ 600 $\mu$ Sv/h
- 検出器 LaBr<sub>3</sub>(Ce)シンチレータ  
 $\phi$ 1.5"×1.5"
- エネルギーレスポンス  $\pm$ 10%(エネルギー補償)以内
- エネルギーレンジ 30keV $\sim$ 3MeV
- エネルギー分解能 2.8 $\sim$ 3.7% (<sup>137</sup>Cs, 662keV)
- スループット 100kcps
- 感度 60000cpm/ $\mu$ Sv/h <sup>137</sup>Cs
- 機能 線量率計測、スペクトル計測  
核種同定 (全20核種)

## 概要

TS215は大口径1.5インチのLaBr<sub>3</sub>(Ce)シンチレータを搭載した高機能なスペクトルサーベイメータです。一般的なNaI(Tl)シンチレータに比べてエネルギー分解能は約3% (<sup>137</sup>Cs 662keVガンマ線)と非常に優れており、減衰時定数も16nsと非常に高速であるため、0.001 $\mu$ Sv/h $\sim$ 600 $\mu$ Sv/hの広い範囲を高感度で計測することが可能です。最新のデジタル信号処理回路

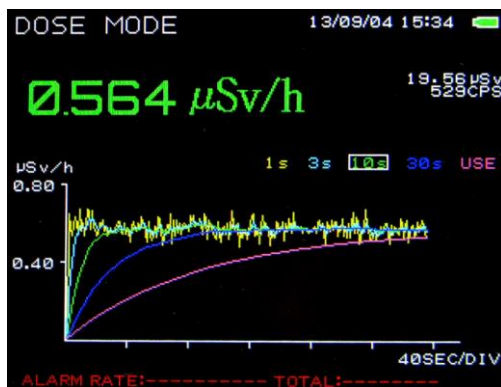
(DSP : Digital Signal Processing)を採用して、高速のデジタルフィルタ、高精度なエネルギー補正を実現しました。スペクトル計測機能により、核種同定や定量計測が可能です。リチウムイオンバッテリー内蔵で充電式です。

## 仕様

線量率時定数	1秒、3秒、10秒、30秒、任意
アラーム機能	線量率、積算線量
エネルギースペクトル	2048チャンネル
核種同定機能	<sup>134</sup> Cs, <sup>137</sup> Cs, <sup>131</sup> I, <sup>60</sup> Co, <sup>40</sup> K 等 (全20核種)
表示	LCDカラーディスプレイ 320×240ドット
電源 (Li-ionバッテリー)	3000mAh ACアダプタ充電
操作時間	約7時間
外形寸法	本体 : 101(W) × 195(H) × 44(D) 検出器部 : 45(W) × 188.5(H) × 45(D) ※ケーブルコネクタ部は除きます
重量	約1.2kg
環境条件	使用温度0 $\sim$ 40 $^{\circ}$ C, 結露なきこと

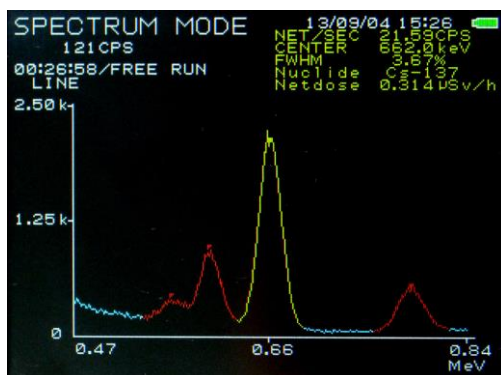


TS215 (左 : 本体、右 : 検出器)



線量率計測画面

※時定数 1秒(黄色), 3秒(水色), 10秒(緑色), 30秒(青色), 任意(桃色)



スペクトル計測画面

※写真はイメージです。  
※記載内容は予告なく変更することがあります。

# TechnoAP

放射線・放射能測定装置 設計・開発・販売

株式会社テクノエーピー

〒312-0012茨城県ひたちなか市馬渡2976-15

☎ 029-350-8011

☎ 029-352-9013

✉ order@techno-ap.com

🌐 http://www.techno-ap.com

更新日 2017/03/28